

しろいし

No. 74

令和3年
10月1日発行

～ 支えあう まちづくり～



～小原柿渋作りを楽しむ会～

毎年恒例となった柿渋液の仕込み作業が行われました。柿渋は柿の渋成分が多い青柿を使用します。みんなで収穫した165kgもの青柿を、一つ一つ手作業で切り分けるところから始まります。柿渋染めは、防水・防腐効果があり、耐久性に優れ、自然の色味が大変美しいものです。柿渋作りを楽しむ会では、柿渋染めをペーパークラフトなどの作品作りに活用して、その風合いなどを楽しんでいます。

社会福祉協議会とは…

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

主な内容

- ◆ ホームページが新しくなりました…………… 2 P
- ◆ 「まもりーぶ」をご存じですか? …………… 3 P
- ◆ 一白石市の福祉活動を支える…………… 4 P
- ◆ 福祉体験学習、24時間テレビチャリティ
募金活動、移動支援サービス利用会員募集 …… 5 P
- ◆ まちしるべ …………… 6・7 P
- ◆ お知らせ・特別賛助会員のご紹介 …………… 8 P

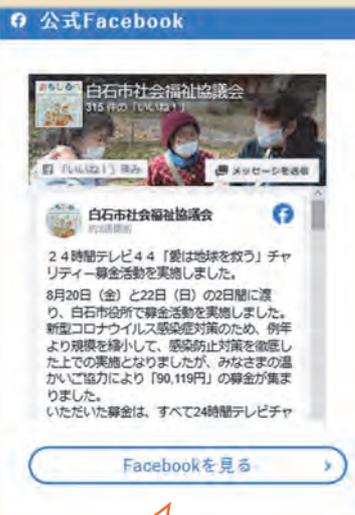
社会福祉法人白石市社会福祉協議会

「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。



ホームページが **新** **し** **く** くなりました

令和3年10月1日より、ホームページを大幅にリニューアルいたしました。“目的の情報をより探しやすい”“スマートフォンでも見やすい”ホームページを目指し、デザインやページ構成を見直しました。



地域活動やふれあいサロン活動などは白石市社協フェイスブックで情報発信しています。どうぞご覧ください。



6つのメニューから、見たいページを簡単に探し出せます。



「まもりーぶ」をご存じですか？

日常生活自立支援事業（愛称「まもりーぶ」）は、高齢の方や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをする事業です。



支援を受けることができる方

- 認知症や知的・精神障がいなどで、日常生活を送るうえで必要なサービスを自分だけで適切に判断し、利用することが困難な方
- ご支援はご本人との『契約』に基づくことから支援内容を理解できること
 - ※認知症の診断を受けていない方や障がい者手帳を交付されていない方も利用できます。
 - ※お金の管理が苦手な方や身体障がいがある方でも、判断能力に問題のない方は支援の対象とはなりません。

支援の内容

- 福祉サービス利用のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 書類などのお預かり

利用料金

基本料金	1か月当たり 700円
サービス料金	30分 当たり 500円
書類お預かり料金	1か月当たり 300円
サービス提供に係る旅費	車の走行距離に応じた料金

- 基本料金とお預かり料金は毎月掛かります。
- サービス料金と旅費は、申請手続きにより、「生活保護世帯」は全額、「市町村民税非課税者」は半額が免除になる場合があります。
- その他引き落とし手数料が掛かります。

この事業は、宮城県社会福祉協議会からの委託を受けて、地域の「生活支援員」と仙南地域福祉サポートセンターの「専門員」が連携してみなさんをお手伝いします。

【ご相談・お問い合わせ】

白石市社会福祉協議会

☎：0224-22-5210

FAX：0224-22-1571

仙南地域福祉サポートセンター

☎：0224-86-3811

FAX：0224-86-3812



— 白石市の福祉活動を支える —

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

白石市社会福祉協議会では、令和2年度に宮城県共同募金会から324万1,668円の助成を受け、「ふれあいサロン」への助成、福祉への関心を高める「福祉体験学習」の支援などを実施しました。

この助成は、令和元年度にお寄せいただいた募金580万6,308円を活用させていただいたものです。

この他、ベビーホームひまわり、大鷹沢まちづくり振興協議会、白石地区民生委員児童委員協議会、白石市婦人会、ラ・ラファインが、宮城県共同募金会より地域や社会を少しでも良くするためにがんばっている団体への支援事業の助成を受けました。



▲お昼寝用マット
『ベビーホームひまわり』

高齢者や障害者の支援ために

- ふれあいサロン事業
- 障害者福祉団体への助成



しめ縄作り
『あさひお茶のみ会』



レクリエーションによる
サロン活動
『ラ・ラファイン』

ボランティア活動の支援や

福祉教育のために

- 福祉体験学習への支援
- ボランティア連絡協議会への支援



▲ブラインドサッカー『福岡小学校』



▲点字体験『越河小学校』

福祉について知っていただくために

- 社協だよりの発行

地域の福祉活動推進ために

- 社会福祉大会事業（3年に1回）

歳末たすけあい募金

令和2年度 399万9,548円
歳末たすけあい募金は、地域で支援を必要とする方々に配分されました。

- ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
- 寝たきり高齢者の介護者
- 要支援者
- ひとり暮らし高齢者生き生き交流会
(昨年に引き続き、開催中止)



白石市共同募金委員会

白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市社会福祉協議会内)
TEL: 0224-22-5210
FAX: 0224-22-1571
E-Mail: info@shiroishi-shakyo.jp



アメリカやヨーロッパでは、赤い羽根を身に着けている人は勇気や善行のしるしといわれていました。このため、共同募金が始まったころから、鶏の羽根を使うようになりました。



福祉体験学習



令和3年7月16日（金）に東中学校の2学年111名の生徒が福祉体験学習として「点字体験」と「福祉講話」に参加し、自分の進路や職業選択のためになる体験をしました。

【点字体験】

大河原町を拠点に活動している点訳グループ「てんとうむし」から4名の方にお越しいただき、点字の読み方・打ち方の体験や、障がいのある方への接し方などについて学びました。



【福祉講話】

「リズム白石蔵王・リズムビレッジ白石蔵王」の遠藤秀司さんえんどうしゅうじと高橋裕也さんたかはし ゆうやに講話いただき、お二人の仕事の内容や、福祉の道に進んだ高校生の先輩の話の紹介などを真剣に聞いていました。



福祉体験学習推進事業助成金は、市民のみなさんから寄せられました赤い羽根共同募金の温かい善意によって支えられています。

24時間テレビ～愛は地球を救う～チャリティ募金活動を行いました

ありがとうございます

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、白石市役所で募金活動のみ実施しました。

令和3年8月20日（金）と22日（日）の2日間に渡りご協力をいただき、90,119円の募金が集まりました。

この募金は、すべて24時間テレビチャリティ委員会へ振り込みさせていただきました。

みなさんの温かいご協力、ありがとうございました。



～有償ボランティアサービス地域ささえ愛互助活動～

移動支援サービス利用会員募集

「ささえ愛」とは、地域住民同士で助け合い、高齢者等の在宅生活を支援する、登録制の有償ボランティアサービスです。

「一人暮らしの高齢者で、毎月の通院手段に困っている…」

「家庭内で病院等への送り迎えが難しい…」

日常生活の中で交通手段にお困りの方…地域のボランティアが、車で移動のお手伝いをします！

利用時間 : 平日の8:30から17:00まで

利用料金 : 1時間1,000円（1時間以降30分ごとに250円加算）

※別途ガソリン代がかかります。

●利用には収入など一定の要件があります。詳しくはお問い合わせください。





生活支援体制整備事業～深谷地区活動紹介～



生活支援コーディネーター
安彦 洋子 さん

気軽に参加できて、仲間と楽しく過ごすことができる『地域の集いの場』を作りたい！！という思いから、今年度4月より、深谷地区生活支援コーディネーターの安彦洋子あひこようこさんが中心となり「コミュニケーション麻雀」と「ふかやオレンジカフェ」が始まりました。



コミュニケーション麻雀を知っていますか？

どれにする？/



コミュニケーション麻雀は、『たわしサイズの大きな牌』を使い絵柄を揃える、ゲーム感覚の麻雀です。

真剣勝負ながらも、「はい、どうぞ」「ありがとう」と声を掛け合い、ルールがわからなくても“和気あいあい”とできるのがコミュニケーション麻雀の魅力です！！

立ち上がったたり手を伸ばしたり、手指を動かし頭を使うので介護予防にもつながります。

参加者のみなさんは未経験からのスタートでしたが、少しずつルールを覚えて、楽しく盛り上がっていました。

ジャラジャラ～



ふかやオレンジカフェ

オレンジカフェとは、認知症になっても慣れ親しんだ地域で安心して暮らしていけるよう、認知症の方やその家族、地域住民の方々など誰でも気軽に参加できる『集いの場』です。

生活支援コーディネーターの安彦洋子さんと民生委員・児童委員のみなさんと公民館が協力し合い、毎月1回開催しています。

地区の方とお会いして、楽しくおしゃべりや塗りえをしたり、脳トレプリントに挑戦したり、みなさん自由に楽しいひと時を過ごしています。

【数独】数字を使ったパズルゲームのひとつで、規則にしたがって9×9のマスに1から9までの数字を並べ、マスを全て埋めるゲームのことです。



数独って難しい！
でも、楽しいね。



※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、中止となる場合があります。

※この事業は、「住み慣れた地域」で「自分らしく暮らし続けられるまちづくり」を目指し、介護予防・地域支援合い推進活動の支援を目的としています。

ふれあいサロン

～リハビリの専門家が、ふれあいサロンに来てくれました～



小原地区
サロン

材木岩さこらいん



フレイル(虚弱)とは？

心身機能が低下した状態を「フレイル」と言います。「健康」と「要介護」の間に位置し、そのまま放置していると『要介護状態』になる危険があります。早めに気付いて生活習慣を見直せば、進行を遅らせたり健康な状態に戻ることができます。



チェック!! 該当項目があれば注意しましょう

- 半年で2kg以上体重減少
- 疲れやすくなった
- 筋力(握力)が低下した
- 歩くのが遅くなった
- 体を動かすことが減った

フレイル**予防**には **社会参加** **栄養・口腔ケア** **運動** をバランスよく日常生活に取り入れることが大切です。

7月15日(木)小原冷清水地区の「材木岩さこらいん」を訪問しました。

DVDの体操や脳トレプリントをした後、坪田先生より“フレイル”についての説明や簡単な運動で筋肉量を増やす筋トレを教えてくださいました。

お腹にグッと力をいれて「良い姿勢」で椅子に座るだけでも効果があるということで、さっそくみなさん良い姿勢にチャレンジしていました。

片脚立ち(左右1分)
もやってみてね



理学療法士
つばたともこ
坪田朋子先生

レクリエーション用具貸出

サロンや地域の集まり、施設のレクリエーションなどに使用できる各種グッズの貸し出しを無料で行っています。

「玉入れ」や「輪投げ」などお馴染みの遊びはもちろん、年齢を問わず楽しめる遊びを用意していますので、お気軽にお問い合わせください！

貸し出しグッズの一覧や申請用紙はホームページからもダウンロードできます。



人気ベスト3!



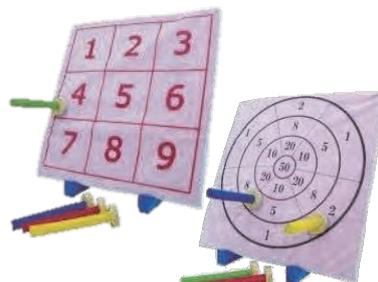
カーレット

手のひらサイズのストーンを使って机の上でできる、簡単な「カーリング」です。



安全ダーツ

やわらかい素材で出来ているので、誰でも安心して遊べます。



ボッチャ

パラリンピック公式種目で大注目のニュースポーツを簡単に体験できます！



お 知 ら せ

『ひとり暮らし高齢者生き生き交流会』の開催中止について

10月上旬に開催を予定していましたが「ひとり暮らし高齢者生き生き交流会」は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止ため、開催を中止といたしました。

交流会を楽しみにされていたみなさんには、誠に申し訳ございませんが、ご理解とご了承のほどよろしくお願い致します。

令和3年度特別賛助会員のご紹介

白石市社会福祉協議会では、地域福祉事業推進の趣旨にご賛同された白石市内の法人・団体に特別賛助会員としてご支援いただいておりますのでご紹介いたします。ありがとうございます。

(有)鈴木組様(白石) (有)井熊自動車工業様(大平) (株)岡崎商店様(大平)
佐藤進板金(株)様(大平) 愛知電機(株)東北工場様(白川) 羽山砕石(株)様(白川)
(株)ホテルいづみや様(小原) (有)旅館しんゆ様(小原)

※令和3年8月31日までの受付分、掲載承諾いただいた法人・団体のみご紹介

温かい善意ありがとうございました

“福祉事業に活用してほしい”と、みなさんから温かい善意が寄せられました。

♡ご寄付の御礼

- 匿名希望様.....玄米30kg
- 匿名希望様.....玄米30kg
- 匿名希望様.....玄米30kg
- 匿名希望様.....玄米60kg



食品「お米等」のご寄付
をお願いします。

(いただいたお米等はフードバンク事業に活用しています)

♡自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。

- トードエナジー(株)白石工場様 13,604円
 - 東北電力(株)白石電力センター様 4,670円
- (令和3年6月1日～令和3年8月31日)



社会福祉協議会 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL:0224-22-5210 FAX:0224-22-1571

生活総合相談:0224-22-2130

○白石市社協ホームページ

<https://shiroishi-shakyo.jp/>

しろいし社協

検索

公式 Facebook もぜひご覧ください。



しろいし社協

